

【資料 1】

第 1 1 回和歌山協議会の議事概要

1. 第 1 0 回協議会（平成 3 1 年 3 月 1 9 日開催）の概要について
 - （ 1 ）平成 3 0 年度コンサルティング事業の結果報告。
 - （ 2 ）「ホワイト物流推進運動」の進め方について検討。
2. 輸送品目別地方懇談会の設置について(加工食品、建設資材、紙・パルプ)
 - （ 1 ）懇談会は全国的な取扱いということだが、地域的な要素を加味しつつ、輸送品目を設定してはどうか。
3. 県内企業におけるホワイト物流推進運動の取組状況について
 - （ 1 ）和歌山の取組としては和歌山地方説明会の開催、近畿全域を対象としたセミナーの開催、和歌山労働局主催のセミナーでの説明を行った。
 - （ 2 ）自主行動宣言の提出は何社か出ているが、さらに本運動を盛り上げていくために傘下の会員様への紹介をお願いする。運輸局としても、更に説明機会を設けることや直接事業者様のもとへ訪問するという事も考えている。
 - （ 3 ）運動を進めるには上場企業等主要な企業はもとより、さらに浸透させるには中小企業にまで周知していかななくてはならない。ホワイト物流推進運動とは何か分かっていない方も多いので、まずは中身を知ってもらわないと理解が進まないのではないかと。
4. 働き方改革に関する取組状況について
 - （ 1 ）仕組みのてこ入れやインフラ問題に対しての支援が重要である。
 - （ 2 ）労働環境改善に取り組む企業へのあと押しする制度が必要なのではないかと。
5. その他
 - （ 1 ）荷主企業と労働時間短縮の交渉をするにあたり、関係する省庁の参考資料が多岐にわたることから、国交省からの了承を得た上でトラック協会に 1 つにまとめた荷主企業向けの資料を作成し、本協議会の名前を盛り込む予定。作成した資料を交渉するための材料としていただきたい。
 - （ 2 ）消費者の理解は大変重要なことなので、次回協議会より消費者団体の方に委員に加わっていただく。